

あなたのもしものに駆けつける！

刈谷市トイレトレーラー

災害時、避難所には自宅を失った人などたくさんの方が避難します。その避難所で最も困るのがトイレ。

トイレに並ぶことなく使用するためには、避難者50人につき、1台のトイレが必要だと言われています。

刈谷市では、市内で災害が発生した場合のトイレ不足を解消するとともに、被災地にトイレトレーラーを派遣するため、平成31年1月に導入しました。なお、トイレトレーラー購入の際は、クラウドファンディング及び窓口で寄付を募り、購入費の一部とさせていただきます。



刈谷市トイレトレーラーの概要

- 車両サイズ:全長5800mm×全幅2450mm×全高3440mm
- 車軸:二軸
- 仕様:トイレ4室(1070mm×1590mm×2178mm)
洋式便座、二重ロック付扉、LED照明、衣類掛け等のフック(耐加重6Kg)、
電動換気扇、開閉式ウィンドー、洗面台、化粧鏡、ペーパー等収納庫 等
- 清水タンク容量:約454L
- 汚物タンク容量:約757L(使用回数約1,200回~1,500回)
- 積載運搬可能容量:960L
- 汚物排水方法:便座からのバキューム/専用ホースによる下水落下

刈谷市トイレトレーラーのメリット

①快適に使える

4つの個室に洋式便座を配置。プライバシーが充分に確保された室内には、換気扇や清掃用の排水口なども配備されています。

②すぐに使える

車体を牽引するだけで、使用場所への移動が可能。充電式バッテリーが搭載されているため、被災直後の断水下でも使い始めることができます。

③長く使える

外部電力との接続やソーラーパネルからの太陽光充電機能により、長期におよぶ避難生活でも使い続ける事が可能。

